

第1回生徒指導連絡協議会 報告

6月2日（火）に第1回生徒指導連絡協議会を実施しました。富山県警察本部刑事部刑事企画課より、住和慎一郎様にお越し頂き、「初期聴取に関する講習」と題して講話をいただきました。子供たちはもちろん、先生方を守るために、とても大切な内容でしたので共有します。

◎講話「初期聴取に関する講習」について

（1）被害開示への対応について

- これまで、児童生徒から虐待と思われる事案の報告があった際、学校や児童相談所を含めた多くの機関が当該児童生徒に事情を聞いていた。
 - 児童生徒の精神的負担の増加、記憶の変遷の問題があった
 - 現在では「代表者聴取」という形をとることで、上記の問題を解決しようとしている
 - 「代表者聴取」で得た情報を裁判の証拠とするためには…
 - ① 司法面接的手法の措置が特にとられた状況であること（客観的聴取技法）
 - ② 聴取に至るまでの状況等を考慮し相当と認められるとき（発生から代表者聴取までの間に誘導がない）
- ⇒代表者聴取に至るまでの過程が大切になる。

（2）聴取の基本、発問の種類

- 聴取の基本
 - ・聴取者の質問は少なくする。
 - ・全体を通して子供がたくさん話す。
 - ・オープン質問を心掛ける。
 - 発問の種類
 - ① オープン質問
 - ・子供から多くの情報を引き出すことができる。
 - ・聴取者からの情報が含まれないことから、誘導となりにくい。
- 【オープン質問の具体例】
- ・誘いかけ…「起こったことを全部話して」「何があったか教えて」
 - ・それから質問…「それから？」「それで？」「ほかには？」
 - ・手がかり質問…「さっき〇〇って言ってたけど、そのことについてもっと教えて」
 - ・時間分割…「Aの前／AとBの間／Bの後 に会ったことを全部話して」

② WH 質問

- ・「だれ」「何」「どこ」「いつ」「どんな」「どうやって」「なぜ」「どうして」など。
- ・子供がすでに言及したことについて、さらに詳細な情報を引き出すことができるが、一問一答になりやすい。
- ・「質問者が何に関心があるのか」が伝わってしまうため、なるべく後の段階で使うことが大切。
- ・使い方を誤ると暗示してしまう場合もあるので注意が必要。

③ クローズド質問

- ・子供が面接中に言及していないことについて、詳細な情報を引き出すために用いる。

【クローズド質問の具体例】

・選択肢質問

×「(犯人は)服の上から触った?下から触った?」

↑選択肢がいずれも間違っている場合、誘導となってしまうのでよくない。

○「○?△?それともそれ以外(どっちとも違う)?」

・はい・いいえ質問

「(犯人に)触られた?」

→必要な情報を得るための最終手段だが、最小限の使用に留める。

④ 誘導質問

- ・子供に、ある回答を期待したり、子供が言及していない詳細な部分をほのめかしたりするような聴取者の言動
=使ってはいけない。

【具体例】「～したんだよね?」「～されたんだよね?」

(3) 具体的な聴取要領

○聴取環境

- ・できる限り1対1で行いたいですが、メモを取るなどのために2名での対応も可。
→1対1で行ったうえで、詳細な記録を残すために、ボイスレコーダーの使用が有効。

○聴取要領

① 始め方

- ・「さっき○○(言い換えない)って言っていたけど、そのことについて全部教えて」
- ・「その傷ができた時のことについて全部教えて」
- ・「○○さんのことを本当に大切に思っているから、何があったのか教えてほしい」

② 進め方

- ・オープン質問を使って話を聞いていく。
- ・聴取の目標:「誰が(誰に)」「何をした(何をされた)」を明らかにすること。
↑先生方の中には詳しくすぎるくらい聞いてしまう人もいる。
目的が達成されれば、勇気をもって聴取を終えることが大切。

- ③ メモの取り方
 - ・実際に子供が使った言葉や言い回しをそのまま記録する。
＝問答形式、台本形式になるようにするとよい。
- ④ NGワード
 - ・心理的圧迫…「何で〇〇したの？」
 - ・難しい言葉…いつ、状況、状態、体勢、感じ
 - ・先入観、誘導…「〇〇したんだよね?」「〇〇じゃないの?」「〇〇君はこう言っているよ」
- ⑤ NG 行為
 - ・子供の発言を遮って質問する。
 - ・子供の表現を言い換える。
- ⑥ 終え方
 - ・「話をしてくれてありがとう」「他の人がまたお話を聞くかもしれないけど、その時は今みたいにお話してね」「ほかに話をしておきたいことはあるかな?」と伝え、なければ終了する。

【当日の様子】



【参加者の感想（一部抜粋）】

- ・警察本部の住和さんの話がとても印象的でした。このご時世、悉皆で聴取に関する研修会を行うのも保身のためには大いにありなのかなと感じました。
- ・警察の方からの話からは学ぶことが多くあり、実際の生徒指導の聴き取り場面でも当てはまることが多々ありました。自分自身も、聴き取りを行う際に「このパターンは…」と思うことがあるので、気を付けなければいけないと思いました。
- ・話を聞くときに、子供への負担を考えるととても大事なことだとよく分かりました。できるだけ大人側の言葉を削れるようにしたいです。